

(宛先) 岡崎市長

住所

氏名

(署名又は記名押印)

関係人口に関する申出書

愛知県U I J ターン就業・起業者移住費補助金を申請するにあたり、以下の関係人口の内容に該当しますので申し出ます。

(1) 以下の①又は②に該当します。

①愛知県内に1年以上居住経験がある場合

住所	
居住期間	(西暦) 年 月 日～ 年 月 日

※上記を証明する住民票の除票を添付。

②転入する日の属する年度の前3年間において1回以上、岡崎市に対してふるさと寄附金による寄附を行い、体験型の返礼品を選択したことがある場合

ふるさと寄附金を行った年	(西暦) 年
寄付金額	円
選択した返礼品	
寄附を行った時点の居住地 (住所)	

※上記を証明する寄附金受領証明書の写しを添付。ただし、当時証明書を発行されていない場合は、添付を免除する。

(2) 以下の①から⑤のいずれかに該当します。

①農林水産業に就業した場合

就業先の名称	
就業先の本店又は本社の住所	
勤務地の住所	

※上記を証明する就業証明書を添付。

②家業等に就業した場合

就業先の名称	
就業先の本店又は本社の住所	
勤務地の住所	

※上記を証明する就業証明書を添付。

③経済産業大臣が定める伝統的工芸品又は愛知県が定める郷土伝統工芸品を営む事業所へ就業した場合

就業先の名称	
就業先の本店又は本社の住所	
勤務地の住所	

※上記を証明する就業証明書を添付。

④岡崎市で運営する移住相談窓口「もりまっち」の相談窓口で1回以上移住相談（受付カードを作成されていること）を実施し、岡崎市で定める中山間地域へ移住し、かつ岡崎市の事業所に就労した場合

「もりまっち」での相談年月日	(西暦) 年 月 日 ※複数相談している場合は、対面で相談を行った最初の日を記入。
現在の居住住所	
就業先の名称	
就業先の本店又は本社の住所	
勤務地の住所	

※上記を証明する就業証明書を添付。

⑤岡崎市が運営する岡崎ビジネスサポートセンターへ2回以上（うち1回は対面相談とする）起業相談を実施し、岡崎市で起業をし、岡崎市内に事業所を設置した場合

岡崎ビジネスサポートセンターでの相談年月日・相談方法	【1回目】 (西暦) 年 月 日 (相談方法) 対面・その他 () 【2回目】 (西暦) 年 月 日 (相談方法) 対面・その他 ()
起業形態（いずれかに○）	法人 ・ 個人事業
法人名又は屋号	
事業所所在地	

※上記を証明する履歴事項全部証明書の写し又は開業届の写しを添付。